



2. 経費支出概要書（経費内訳）  
 (1) 経営相談支援事業

堺商工会議所  
 (単位：円)

区 分	変更前			変更後			差額	
	事業所数/回数	算定基準	補助金額	事業所数/回数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
事業所カルテ・サービス提案	850	21,250,000	/	850	21,250,000	/	0	/
支援機関等へのつなぎ	55	550,000		55	550,000		0	
金融支援（紹介型）	50	1,500,000		50	1,500,000		0	
金融支援（経営指導型）	150	6,000,000		150	6,000,000		0	
マル経融資等の返済条件緩和支援	20	400,000		20	400,000		0	
資金繰り計画作成支援	20	400,000		20	400,000		0	
記帳支援	20	500,000		20	500,000		0	
労務支援	140	2,800,000		140	2,800,000		0	
人材育成計画作成支援	0	0		0	0		0	
マーケティング力向上支援	10	200,000		10	200,000		0	
販路開拓支援	190	3,800,000		190	3,800,000		0	
事業計画作成支援	180	9,000,000		180	9,000,000		0	
創業支援	15	300,000		15	300,000		0	
事業継続計画(BCP)作成支援	25	500,000		25	500,000		0	
コスト削減計画作成支援	0	0		0	0		0	
財務分析支援	5	50,000		5	50,000		0	
5S支援	0	0		0	0		0	
IT化支援	40	800,000		40	800,000		0	
債権保全計画作成支援	0	0		0	0		0	
事業承継支援	10	200,000		10	200,000		0	
災害時対応支援	0	0	0	0	0			
フォローアップ支援	50	250,000	50	250,000	0			
結果報告	850	8,500,000	850	8,500,000	0			
小 計	—	57,000,000	57,000,000	—	57,000,000	57,000,000	0	0

(2) 専門相談支援事業

事業名	変更前			変更後			差額	
	支援日数	算定基準	補助金額	支援日数	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
倒産防止	15	360,000	/	15	360,000	/	0	/
税務支援	44	1,056,000		44	1,056,000		0	
	0	0		0	0		0	
	0	0		0	0		0	
	0	0		0	0		0	
小 計	—	1,416,000	1,416,000	—	1,416,000	1,416,000	0	0

※支援日数×24,000円。ただし、記帳支援のために税理士を活用する場合、事業所数×26,000円

(3) 地域活性化事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	55,656,355	別紙事業調書【変更後】のとおり	55,656,355	/	0

(4) 商工会等支援事業

	変更前		変更後		差額	
	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額	算定基準	補助金額
小 計	別紙事業調書のとおり	0	別紙事業調書【変更後】のとおり	0	/	0

(5) 合計

	変更前		変更後		差額	
		補助金額		補助金額		補助金額
申請合計	/	114,072,355	/	114,072,355	/	0

事業名		中小企業人材確保支援事業	事業番号	11	新規/継続	継続
想定する実施期間		H22 年度～	年度まで	12	年目	←複数段階的实施事業は左欄に○を付けること。また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業概要	域内中小企業の維持・発展を図るため、「人材」の観点により各種事業を展開する。さらに、人材の「確保」「育成」に焦点を絞り、体系立てた支援メニューを構築することで、通貫した支援を実施する。				
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	就職内定率は新型コロナウイルス影響前では改善傾向にあり売り手市場であったものの、現在では、買い手市場の傾向も見え、非常に先行き不透明な状況になっている。このような中、依然として、中小企業への関心は高くない状況が続いており、中小企業の「人材確保」が重要視されている。加えて、企業維持・発展のため、更なる生産性向上の観点も非常に重要であることから、「人材育成」の観点においても支援の必要がある。ついでに、人材の「確保」「育成」に焦点を絞った事業を展開する中で、確保ではこれまでよりも内定者の創出、育成では各ステージに合ったスキル習得により、社員定着を図る。				
	支援する対象 (業種・事業所数等)	「人材確保」「人材育成」の観点において、興味を抱き、経営維持・発展に資する人材の採用やスキルアップを目指す地元中小企業				
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	人手不足も合いまり、中小企業の「人材確保」における、ある一定のニーズは、新型コロナウイルスの影響はあるものの潜在している。加えて、生産性向上が求められる中、「人材育成」の観点も非常に重要であるとの認識を持った中小企業も多い。				
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	<p>◎若手社員のステップアップセミナー 開催日：令和2年7月29日 参加数：30社69名</p> <p>◎人材育成セミナー 開催日：令和2年9月24日 参加数：35社43名</p> <p>◎女性社員スキルアップセミナー 開催日：令和2年10月21日 参加数：27社49名</p> <p>◎企業×学生交流会 開催日：令和2年10月29日 令和2年11月5日 (2日合計) 参加数：23社32名</p> <p>◎ダイレトリクルーティング事業 開催日：令和2年11月13日 参加数：38社38名</p> <p>◎中堅社員仕事力アップセミナー 開催日：令和2年11月24日 参加数：29社83名</p> <p>◎人事評価制度セミナー 開催日：令和2年12月7日 参加数：41社41名</p> <p>◎女性求職者等の採用・戦力化支援事業 開催日：令和3年2月 参加数：15社15名(予定)</p> <p>◎求人ネットワーク事業 【堺市立堺高等学校】 開催日：令和3年2月12日 参加数：16社(予定) 【大阪府立堺工科高等学校】 開催日：令和3年2月24日 参加数：14社(予定)</p>				
	反省点	求職者を一堂に介した合同就職説明会「就職フォーラム」を開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し中止とした。令和3年度においても影響は続くことが予想されることから、開催手法の変更が求められる。また、若手、中堅などの切り口でセミナーを実施していたが、管理職以上に向けたセミナー実施ができていなかった。このことから、管理職、経営者層も含めた階層立てたセミナー実施が求められる。				

具体的な実施内容・手法 (該当型に○)いつ・どこで・何を・どのようにするのかを明確に)	○	人材育成型	「人材交流」・・・①～③、「人材育成」・・・④～⑨としている。  ① 求人ネットワーク事業 開催時期：令和4年2月～3月頃〔2校(予定)で計4回実施〕 開催場所：堺市立堺高等学校・大阪府立堺工科高等学校(予定) 内 容：高校生等の若年層の人材を求める中小企業の経営者等が各校を訪問し、高校2年生等に対し企業説明を行うなど、企業の魅力を伝える機会を設ける。また、中小企業の経営者等と高校の進路指導担当者との意見交換会を開催し、高校生等の採用にかかる学校との強いネットワークを構築する。  ② 大学別企業説明会 開催時期：令和3年5月～7月 開催場所：近隣大学数ヶ所 または当所会議室 内 容：地元中小企業が優秀な人材と巡り合える絶好の機会を提供するため、当所近隣大学の各学内にて、新卒者を対象とした企業説明会を開催。 各大学で開催することで、以下のメリットが生じる。 ① 企業の希望する人材をマッチングすることがより可能になる。 ※各大学の学生や特性に合った企業のマッチングが図れるため。 ② 企業と大学の就職担当者との関係性が構築できる。 ③ 大学ごとのオーダーメイド型のため、開催手法についても柔軟に対応可能。
	○	人材交流型	③ 企業×大学就職担当者及び学生との意見交換会 開催時期：令和4年2月～3月頃(予定)(大学就職担当者) 令和3年10月～11月頃(予定)(学生) 開催場所：堺商工会議所会議室(大学就職担当者) 近隣大学校舎(予定)(学生)  内 容：当所近隣大学の就職担当者及び学生とのそれぞれと情報交換を行う事で、大学との関係性構築及び学生の価値観を共有でき、企業の採用活動に繋げる事を目的とする。 (大学就職担当者向け) 企業の今後の採用において、大学のキャリアセンターとの関係性構築による効果的な採用活動に寄与することを目的に実施。企業・大学双方ともにはまず顔合わせのため名刺交換を行うことを想定。  (学生) 近隣大学に協力を依頼し、ゼミ生を対象に「地元中小企業で働くこと」をテーマに企業と学生の意見交換並びに交流を行う。企業と学生が価値観を共有することにより、雇用後のミスマッチの逡減へと繋げる。
		販路開拓型	④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 開催時期：令和3年7月頃(予定) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：中小・小規模事業者に対し、潜在労働者、とりわけ再就職を目指す女性求職者(復職女性)の雇用に関する勉強会を開催し、潜在労働者の存在周知・企業の採用力アップを図る。 また、復職女性の雇用に対するニーズの高さを伺えた場合には、復職女性と人手不足の状況下にある中小・小規模事業者との両者のマッチングを目的とした企業説明会等を紹介し、中小・小規模事業者の復職女性の雇用機会創出を図る。  ⑤ 採用担当者向けセミナー 開催時期：令和3年10月～11月頃(1回開催) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：新卒者、中途(転職)、女性、シニア、パート・アルバイトなど様々な企業の人材採用におけるニーズに対し、市場感や効果的な手法などを伝える場として企画。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。
		ハズ' ね型	⑥ 中堅社員セミナー 開催時期：令和3年7月～8月頃(1回開催) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：若手社員と管理職の調整役として活躍が期待される中堅社員に対し、今後、管理職へとステップアップするにあたり、必要なマネジメント能力・コミュニケーション能力を実習を通して習得する事ができるセミナーを実施し、中堅社員の能力向上を図ることで、社内コミュニケーションの円滑化を促し、若手社員の定着率へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。

	独自提案型	<p>⑦ 管理職向けセミナー 開催時期：令和3年10月～11月頃（1回開催） 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：現管理職や最近管理職に昇格した方を対象に開催。管理職としての考え方や部下への指導法、課や部においてのマネジメントなどを学ぶ。ひいては若手社員の職場定着率向上へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。</p> <p>⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー 開催時期：令和3年12月頃（1回開催） 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：目先の業務に捉われず、経営的な観点で会社の置かれた現状を把握し、危機感を持つことで次の行動に繋げることができることを目指す。 また、全社視点で現状を把握し、課題を認識し、経営戦略／中期経営計画の背景まで理解。部下(これから根幹をになっていく若手社員を中心)に対してその戦略を徹底して実現させる「粘り強い実行力・推進力」とともに課題解決に向けた実行力・推進力(=リーダーシップ)を身につけ、ひいては、若手社員の職場定着率向上へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。</p> <p>⑨ 女性社員スキルアップセミナー 開催時期：令和3年9月～10月頃 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：女性社員を対象に、「コミュニケーション力」「問題解決力」「キャリアプラン」等を学ぶセミナーを開催する。それにより、女性が特に抱えやすい悩みや、課題に対応し、仕事の効率アップやモチベーションアップ、職場への定着力アップを図る。</p>			
		○ (a)府施策連携	○ (b)広域連携	○ (c)市町村連携	○ (d)相談事業相乗効果
事業手法 (該当する場合は ○印と下欄に その根拠)	雇用・求人		人材育成・労務		
	<p>(a) ① 求人ネットワーク事業【労1番】＜中小企業の社長と若年求職者の交流事業＞ ② 大学別企業説明会【労9番】＜求人・求職マッチング事業（地域労働ネットワーク事業）＞ ③ 企業×大学就職担当者及び学生との意見交換会 【労1番】＜中小企業の社長と若年求職者の交流事業＞ ④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 【労6番】＜中堅・中小企業における女性の活用・戦略化支援事業＞ ⑤ 採用担当者向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑥ 中堅社員セミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑦ 管理職向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑨ 女性社員スキルアップセミナー 【労6番】＜中堅・中小企業における女性の活用・戦力化支援事業＞</p> <p>(b) 中小企業人材確保支援事業の一連の事業（9事業）を、地域経済の振興を担う当所と高石商工会議所とが広域連携事業として実施することにより、大学別企業説明会の参加企業確保や、来場者募集にかかるスケールメリットを發揮させ、地域に密着した雇用人材の確保にかかる事業の相乗効果を図ることができる。また、人材（従業員）の定着率向上・人材育成に関しては、新入社員から経営者層までのあらゆる階層を対象とした各種セミナーを連動させることにより、相乗効果を高めるように工夫する。</p>				
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び 募集方法⇒ 600 社	HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。		
	支援対象企業の変化 (代表的な指標)	大学別に就職担当者との関係性が構築でき、自社アピールや認知度を高め、永続的な採用活動も期待できる。 加えて、各ステージに合ったスキルを習得することで、自身のスキルアップや社員の定着にも寄与される。			
	指標	内定者数	数値目標	20名	
その他目標値	目標値の内容⇒				

4-2. 地域活性化事業 事業調書【変更前】

堺商工会議所

	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費			
算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	①	40,400	円 ×	40	社 ×	1.00	=	1,616,000	円	
	②	40,400	円 ×	30	社 ×	1.00	=	1,212,000	円	
	②	40,400	円 ×	200	社 ×	0.05	=	404,000	円	
	③	40,400	円 ×	50	社 ×	1.00	=	2,020,000	円	
	④	20,200	円 ×	30	社 ×	1.00	=	606,000	円	
	⑤	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑥	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑦	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑧	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑨	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
			合計	600	社	(小計)		10,908,000	円	
			※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)							円
						計		10,908,000	円	
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)										
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等						
	②受益者負担		円	負担金の積算						
	<input type="radio"/>	(a)府施策連携	<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果		
	標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)			
	10,908,000	円	×	1.00	=	10,908,000	円	(	円)	
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体 またはヒアリングで説明する代 表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		役割(配分の考え方)				
	○	堺商工会議所		10,089,900 円		標準事業費の総計×0.75×10%を高石へ 配分。 残りの金額を堺へ配分。				
		高石商工会議所		818,100 円						
				円						
				円						
			円							

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 40 社	① 求人ネットワーク事業 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。	
	支援対象企業の変化	今まで高校等とのネットワークがなかった中小企業に対して、学校教育の現場を知る機会を提供し、加えて、地元工業高校等の就職担当者とのネットワークを構築することで、今後の若年層の求人確保につながるとともに、採用後の雇用のミスマッチによる離職回避が期待できる。		
		指標	参加企業と各校とのネットワークが構築されたとする企業数	数値目標
	その他目標値	目標値の内容⇒		

事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 30 社	② 大学別就職説明会 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、出展企業を募る。 ※ 大学ごとに出展企業の意向を確認する
	支援対象企業の変化	優秀な人材を確保することによって、企業価値の向上が期待できる。	
	その他目標値	指標	内定者人数 数値目標 20名
事業の目標③	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	③ 企業×大学就職担当者及び学生との意見交換会 堺商工会議所と高石商工会議所が協力し、人材確保支援事業に参画した企業や堺技衆企業、高石市所在企業、そして地元で頑張っている魅力的な企業で、採用に意欲のある中小企業を募る。
	支援対象企業の変化	大学別に就職担当者との関係性が構築でき、自社アピールや認知度を高めるとともに、持続的な採用活動も期待できる。また、学生の働く事に対する価値観等の現状を知る事により、学生に対する理解度が深まり、採用のミスマッチの解消に繋げる。	
	その他目標値	指標	新たに大学との繋がりが持て、今後の採用活動に役立つとされる企業数かつ、採用時の学生に対する理解度を深める事ができた企業数 数値目標 30社
事業の目標④	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 30 社	④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	潜在労働者、とりわけ女性求職者の雇用に関する知識・ノウハウが身に付き、企業の採用力アップが期待でき、人手不足の解消へとつながる。	
	その他目標値	指標	女性求職者等の採用に対する理解度を深めることができた企業数 数値目標 20社
事業の目標⑤	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑤ 採用担当者向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	新卒者、中途（転職）、女性、シニア、パート・アルバイトなど様々な企業の人材採用における市場感や効果的な手法などを知ることによって、採用活動の幅が広がり、自社に適した人材確保へとつながる。	
	その他目標値	指標	新たな人材確保における市場感や手法などを学ぶことができた企業数 数値目標 25社

4-2. 地域活性化事業 事業調書【変更前】 堺商工会議所

事業の目標⑥	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑥ 中堅社員セミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	仕事の進め方の基本を再確認し、抱えている問題の解決が可能となる。加えて自分の将来像を見据えることによる意識の向上につながり、ひいては今後、社の中核をなす人物の育成に寄与され定着も期待できる。	
	指標	中核人材となるための基本スキルを習得できた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標⑦	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑦ 管理職向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	管理職としての考え方や部下への指導法、課や部におけるマネジメントなどを学ぶことにより、自身のスキルアップ並びに部下の定着率向上にも期待できる。	
	指標	管理職としての考え方や部下への指導法について基本スキルを習得できた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標⑧	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	部下に対して戦略を徹底して実現させるとともに、課題解決に向けたリーダーシップを身につける素地ができた。	
	指標	改めて自社の中期計画の重要性を認識するほか、リーダーシップの発揮方法を学ぶことができた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標⑨	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑨ 女性社員スキルアップセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	女性社員のスキルが向上するとともに、モチベーションがアップすることにより、企業において女性社員が生き生きと働くことができる。	
	指標	課題解決力・コミュニケーション力などのスキルを身につけることができた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		

【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。

事業名		中小企業人材確保支援事業	事業番号	11	新規/継続	継続
想定する実施期間		H22 年度～	年度まで	12	年目	←複数段階的实施事業は左欄に○を付けること。また、別紙にて計画を提出すること
事業の概要	事業概要	域内中小企業の維持・発展を図るため、「人材」の観点により各種事業を展開する。さらに、人材の「確保」「育成」に焦点を絞り、体系立てた支援メニューを構築することで、通貫した支援を実施する。				
	事業の目的 (現状や課題をどのような状態にしたいか)	就職内定率は新型コロナウイルス影響前では改善傾向にあり売り手市場であったものの、現在では、買い手市場の傾向も見え、非常に先行き不透明な状況になっている。このような中、依然として、中小企業への関心は高くない状況が続いており、中小企業の「人材確保」が重要視されている。加えて、企業維持・発展のため、更なる生産性向上の観点も非常に重要であることから、「人材育成」の観点においても支援の必要がある。ついで、人材の「確保」「育成」に焦点を絞った事業を展開する中で、確保ではこれまでよりも内定者の創出、育成では各ステージに合ったスキル習得により、社員定着を図る。				
	支援する対象 (業種・事業所数等)	「人材確保」「人材育成」の観点において、興味を抱き、経営維持・発展に資する人材の採用やスキルアップを目指す地元中小企業				
	事業に対する企業ニーズ (内容・把握方法等)	人手不足も合いまり、中小企業の「人材確保」における、ある一定のニーズは、新型コロナウイルスの影響はあるものの潜在している。加えて、生産性向上が求められる中、「人材育成」の観点も非常に重要であるとの認識を持った中小企業も多い。				
これまでの取組状況 ※継続事業の場合のみ記入	実施内容・実績数値	<p>◎若手社員のステップアップセミナー 開催日：令和2年7月29日 参加数：30社69名</p> <p>◎人材育成セミナー 開催日：令和2年9月24日 参加数：35社43名</p> <p>◎女性社員スキルアップセミナー 開催日：令和2年10月21日 参加数：27社49名</p> <p>◎企業×学生交流会 開催日：令和2年10月29日 令和2年11月5日 (2日合計) 参加数：23社32名</p> <p>◎ダイレトリクルーティング事業 開催日：令和2年11月13日 参加数：38社38名</p> <p>◎中堅社員仕事力アップセミナー 開催日：令和2年11月24日 参加数：29社83名</p> <p>◎人事評価制度セミナー 開催日：令和2年12月7日 参加数：41社41名</p> <p>◎女性求職者等の採用・戦力化支援事業 開催日：令和3年2月 参加数：15社15名(予定)</p> <p>◎求人ネットワーク事業 【堺市立堺高等学校】 開催日：令和3年2月12日 参加数：16社(予定) 【大阪府立堺工科高等学校】 開催日：令和3年2月24日 参加数：14社(予定)</p>				
	反省点	求職者を一堂に介した合同就職説明会「就職フォーラム」を開催していたが、新型コロナウイルス感染拡大を考慮し中止とした。令和3年度においても影響は続くことが予想されることから、開催手法の変更が求められる。また、若手、中堅などの切り口でセミナーを実施していたが、管理職以上に向けたセミナー実施ができていなかった。このことから、管理職、経営者層も含めた階層立てたセミナー実施が求められる。				

具体的な実施内容・手法 (該当型に○) いつ・どこで・何を・どのようにするのかを	○	人材育成型	「人材交流」・・・①～③、「人材育成」・・・④～⑨としている。  ① 求人ネットワーク事業 開催時期：令和4年2月～3月頃 [2校(予定) で計2回実施] 開催場所：堺市立堺高等学校・大阪府立堺工科高等学校(予定) 内 容：高校生等の若年層の人材を求める中小企業の経営者等が各校を訪問し、高校2年生等に対し企業説明を行うなど、企業の魅力を伝える機会を設ける。また、中小企業の経営者等と高校の進路指導担当者との意見交換会を開催し、高校生等の採用にかかる学校との強いネットワークを構築する。  ② 大学別企業説明会 開催時期：令和3年5月～7月 開催場所：近隣大学数ヶ所 または当所会議室 内 容：地元中小企業が優秀な人材と巡り合える絶好の機会を提供するため、当所近隣大学の各学内にて、新卒者を対象とした企業説明会を開催。 各大学で開催することで、以下のメリットが生じる。 ① 企業の希望する人材をマッチングすることがより可能になる。 ※各大学の学生や特性に合った企業のマッチングが図れるため。 ② 企業と大学の就職担当者との関係性が構築できる。 ③ 大学ごとのオーダーメイド型のため、開催手法についても柔軟に対応可能。
	○	人材交流型	③ <u>企業×大学就職担当者との意見交換会、学生への情報提供</u> 開催時期：令和4年2月～3月頃(予定)(大学就職担当者) 開催場所：堺商工会議所会議室(大学就職担当者) 内 容：当所近隣大学の就職担当者との情報交換を行う事で、大学との関係性構築でき、企業の採用活動に繋げる事を目的とする。  (大学就職担当者向け) 企業の今後の採用において、大学のキャリアセンターとの関係性構築による効果的な採用活動に寄与することを目的に実施。企業・大学双方ともにまずは顔合わせのため名刺交換を行うことを想定。
		販路開拓型	④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 開催時期：令和3年7月頃(予定) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：中小・小規模事業者に対し、潜在労働者、とりわけ再就職を目指す女性求職者(復職女性)の雇用に関する勉強会を開催し、潜在労働者の存在周知・企業の採用力アップを図る。 また、復職女性の雇用に対するニーズの高さを伺った場合には、復職女性と人手不足の状況下にある中小・小規模事業者との両者のマッチングを目的とした企業説明会等を紹介し、中小・小規模事業者の復職女性の雇用機会創出を図る。  ⑤ 採用担当者向けセミナー 開催時期：令和3年10月～11月頃(1回開催) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：新卒者、中途(転職)、女性、シニア、パート・アルバイトなど様々な企業の人材採用におけるニーズに対し、市場感や効果的な手法などを伝える場として企画。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。
		ハズ'ン型	⑥ 中堅社員セミナー 開催時期：令和3年7月～8月頃(1回開催) 開催場所：堺商工会議所会議室(オンラインでも検討) 内 容：若手社員と管理職の調整役として活躍が期待される中堅社員に対し、今後、管理職へとステップアップするにあたり、必要なマネジメント能力・コミュニケーション能力を実習を通して習得する事ができるセミナーを実施し、中堅社員の能力向上を図ることで、社内コミュニケーションの円滑化を促し、若手社員の定着率へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。

明確に)	独自提案型	⑦ 管理職向けセミナー 開催時期：令和3年10月～11月頃（1回開催） 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：現管理職や最近管理職に昇格した方を対象に開催。管理職としての考え方や部下への指導法、課や部においてのマネジメントなどを学ぶ。ひいては若手社員の職場定着率向上へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。			
		⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー 開催時期：令和3年12月頃（1回開催） 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：目先の業務に捉われず、経営的な観点で会社の置かれた現状を把握し、危機感を持つことで次の行動に繋げることができることを目指す。 また、全社視点で現状を把握し、課題を認識し、経営戦略／中期経営計画の背景まで理解。部下(これから根幹をになっていく若手社員を中心)に対してその戦略を徹底して実現させる「粘り強い実行力・推進力」とともに課題解決に向けた実行力・推進力(=リーダーシップ)を身につけ、ひいては、若手社員の職場定着率向上へと繋げる。 ※開催にあたっては、OSAKAしごとフィールドの事業説明時間を設け、参加企業に対し、府施策のPRを実施する。			
		⑨ 女性社員スキルアップセミナー 開催時期：令和3年9月～10月頃 開催場所：堺商工会議所会議室（オンラインでも検討） 内 容：女性社員を対象に、「コミュニケーション力」「問題解決力」「キャリアプラン」等を学ぶセミナーを開催する。それにより、女性が特に抱えやすい悩みや、課題に対応し、仕事の効率アップやモチベーションアップ、職場への定着力アップを図る。			
		○ (a)府施策連携	○ (b)広域連携	○ (c)市町村連携	○ (d)相談事業相乗効果
		雇用・求人		人材育成・労務	
	事業手法 (該当する場合は○印と下欄にその根拠)	(a) ① 求人ネットワーク事業【労1番】＜中小企業の社長と若年求職者の交流事業＞ ② 大学別企業説明会【労9番】＜求人・求職マッチング事業業（地域労働ネットワーク事業）＞ ③ <u>企業×大学就職担当者との意見交換会、学生への情報提供</u> 【労1番】＜中小企業の社長と若年求職者の交流事業＞ ④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 【労6番】＜中堅・中小企業における女性の活用・戦略化支援事業＞ ⑤ 採用担当者向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑥ 中堅社員セミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑦ 管理職向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー【労3番】＜若手人材の採用・定着支援事業＞ ⑨ 女性社員スキルアップセミナー 【労6番】＜中堅・中小企業における女性の活用・戦力化支援事業＞			
		(b) 中小企業人材確保支援事業の一連の事業（9事業）を、地域経済の振興を担う当所と高石商工会議所とが広域連携事業として実施することにより、大学別企業説明会の参加企業確保や、来場者募集にかかるスケールメリットを發揮させ、地域に密着した雇用人材の確保にかかる事業の相乗効果を図ることができる。また、人材（従業員）の定着率向上・人材育成に関しては、新入社員から経営者層までのあらゆる階層を対象とした各種セミナーを連動させることにより、相乗効果を高めるように工夫する。			
主な事業の目標	総支援対象企業数	設定根拠及び募集方法→	HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。		
	支援対象企業の変化 (代表的な指標)	600 社	大学別に就職担当者との関係性が構築でき、自社アピールや認知度を高め、永続的な採用活動も期待できる。 加えて、各ステージに合ったスキルを習得することで、自身のスキルアップや社員の定着にも寄与される。		
		指標	内定者数	数値目標	20名
	その他目標値	目標値の内容→			

4-2. 地域活性化事業 事業調書【変更後】

堺商工会議所

	サービス単価		支援企業数		係数		標準事業費			
算定基準 (行が足りない場合は、⇒ の行に挿入)	①	40,400	円 ×	40	社 ×	1.00	=	1,616,000	円	
	②	40,400	円 ×	30	社 ×	1.00	=	1,212,000	円	
	②	40,400	円 ×	200	社 ×	0.05	=	404,000	円	
	③	40,400	円 ×	50	社 ×	1.00	=	2,020,000	円	
	④	20,200	円 ×	30	社 ×	1.00	=	606,000	円	
	⑤	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑥	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑦	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑧	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
	⑨	20,200	円 ×	50	社 ×	1.00	=	1,010,000	円	
			合計	600	社		(小計)	10,908,000	円	
			※新規の広域連携事業の場合は広域連携促進費を加算(小計の5%)							円
							計	10,908,000	円	
独自提案単価及び独自補正係数の根拠 (基準どおりの場合不要)										
算出額	①市町村等補助		円	交付市町村等						
	②受益者負担		円	負担金の積算						
	<input type="radio"/>	(a)府施策連携	<input type="radio"/>	(b)広域連携	<input type="radio"/>	(c)市町村連携	<input type="radio"/>	(d)相談事業相乗効果		
	標準事業費			補助率			(①市町村等+②受益者負担)			
	10,908,000		円	×	1.00	=	10,908,000	円	(	円)
補助金の団体配分 (「代」欄には、中核団体 またはヒアリングで説明する代 表団体に○)	代	商工会・会議所名		配分額		役割(配分の考え方)				
	○	堺商工会議所		10,089,900 円		標準事業費の総計×0.75×10%を高石へ配分。 残りの金額を堺へ配分。				
		高石商工会議所		818,100 円						
				円						
				円						
			円							

別紙：積算根拠となる支援対象企業数と支援対象企業の変化について

事業の目標①	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 40 社	① 求人ネットワーク事業 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。	
	支援対象企業の変化	今まで高校等とのネットワークがなかった中小企業に対して、学校教育の現場を知る機会を提供し、加えて、地元工業高校等の就職担当者とのネットワークを構築することで、今後の若年層の求人確保につながるとともに、採用後の雇用のミスマッチによる離職回避が期待できる。		
		指標	参加企業と各校とのネットワークが構築されたとする企業数	数値目標
	その他目標値	目標値の内容⇒		

4-2. 地域活性化事業 事業調書【変更後】

堺商工会議所

事業の目標②	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 30 社	② 大学別就職説明会 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、出展企業を募る。 ※ 大学ごとに出展企業の意向を確認する	
	支援対象企業の変化	優秀な人材を確保することによって、企業価値の向上が期待できる。		
	その他目標値	指標	内定者人数	数値目標
事業の目標③	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	③ <u>企業×大学就職担当者との意見交換会、学生への情報提供</u> 堺商工会議所と高石商工会議所が協力し、人材確保支援事業に参画した企業や堺技衆企業、高石市所在企業、そして地元で頑張っている魅力的な企業で、採用に意欲のある中小企業を募る。	
	支援対象企業の変化	大学別に就職担当者との関係性が構築でき、自社アピールや認知度を高めるとともに、持続的な採用活動も期待できる <u>とともに</u> 、学生に関する理解度も深まり、採用のミスマッチの解消に繋げる。		
	その他目標値	指標	新たに大学との繋がりが持て、今後の採用活動に役立つとされる企業数かつ、学生に関する理解度を深める事ができた企業数	数値目標
事業の目標④	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 30 社	④ 女性求職者等の採用・戦力化支援事業 HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。	
	支援対象企業の変化	潜在労働者、とりわけ女性求職者の雇用に関する知識・ノウハウが身に付き、企業の採用力アップが期待でき、人手不足の解消へとつながる。		
	その他目標値	指標	女性求職者等の採用に対する理解度を深めることができた企業数	数値目標
事業の目標⑤	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑤ 採用担当者向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。	
	支援対象企業の変化	新卒者、中途（転職）、女性、シニア、パート・アルバイトなど様々な企業の人材採用における市場感や効果的な手法などを知ることによって、採用活動の幅が広がり、自社に適した人材確保へとつながる。		
	その他目標値	指標	新たな人材確保における市場感や手法などを学ぶことができた企業数	数値目標

事業の目標 ⑥	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑥ 中堅社員セミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	仕事の進め方の基本を再確認し、抱えている問題の解決が可能となる。加えて自分の将来像を見据えることによる意識の向上につながり、ひいては今後、社の中核をなす人物の育成に寄与され定着も期待できる。	
	指標	中核人材となるための基本スキルを習得できた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標 ⑦	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑦ 管理職向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	管理職としての考え方や部下への指導法、課や部におけるマネジメントなどを学ぶことにより、自身のスキルアップ並びに部下の定着率向上にも期待できる。	
	指標	管理職としての考え方や部下への指導法について基本スキルを習得できた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標 ⑧	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑧ 経営者層・幹部候補向けセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	部下に対して戦略を徹底して実現させるとともに、課題解決に向けたリーダーシップを身につける素地ができた。	
	指標	改めて自社の中期計画の重要性を認識するほか、リーダーシップの発揮方法を学ぶことができた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		
事業の目標 ⑨	支援対象企業数の合計	設定根拠及び募集方法⇒ 50 社	⑨ 女性社員スキルアップセミナー HP・所報付録への掲載。また、当所と高石商工会議所が協力し、スケールメリットを活かした広報活動を展開し、参加企業を募る。
	支援対象企業の変化	女性社員のスキルが向上するとともに、モチベーションがアップすることにより、企業において女性社員が生き生きと働くことができる。	
	指標	課題解決力・コミュニケーション力などのスキルを身につけることができた受講者数	数値目標 30名
その他目標値	目標値の内容⇒		

## 【備考】

※別添で補足する内容があれば添付してください。